



はかり製造

やまとせいこうかぶしきがいしゃ
大和製衡株式会社

所在地／明石市茶園場町5-22

TEL.078-918-5511 <https://www.yamato-scale.co.jp/>

創業／1920(大正9)年2月 従業員数／1,200名(連結／2025年3月現在)



もっと、くわしく
見てみよう!

職場見学可能です

? 大和製衡のはかりは どこで使われているの?



**国内はもちろん
海外の100か国以上で使われています**

私たちは、航空機などさまざまな機械をつくる会社として100年以上前にスタートしました。その中で「はかり」をつくっていた部門が独立して、大和製衡になりました。高度な技術力でさまざまな「はかり」をつくり続け、今では国内だけでなく海外の100か国以上に「はかり」を出荷しています。



職場見学は相談に応じます



**「はかり」には
どんな役割があるの?**



**重さなどを正しく計量することで
みなさんの生活を守ります**



**ものの重さを知りたいときに
活躍する「はかり」**

品物の重さや体重などを調べるために使います。肉屋さんやデパート地下食品売り場の惣菜屋さんなどで、商品の重さをはかって値札がつけられるのを見たことがある人もいるかもしれません。銭湯にある体重計も同じくみの「はかり」です。写真の緑色の「はかり」は、みなさんの生活の中でよく目にする「機械式上皿はかり（うわぢり）みどりのハカリ」です。

**決められた重さにしたいときに
活躍する「はかり」**

たとえばスーパーなどで販売されている商品は、同じ金額を支払った人たちが平等に同じ量を得られるよう計量して袋詰めされています。計量するものは、形やサイズ、壊れやすさなど条件が異なるので、さまざまな大きさや機能を持った「はかり」があります。正しくはかることで、私たちの生活が守られています。



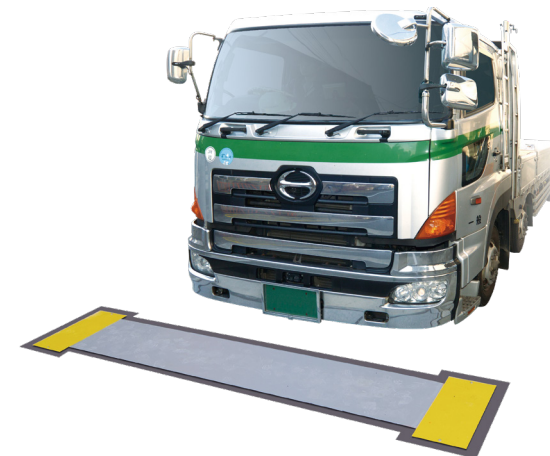
**身のまわりのどこに
「はかり」が使われているの?**



**見えないところで
私たちの安全を守っています**

**高速道路に埋め込まれている
「トラックスケール」^{じくじゅうけい}「軸重計」**

トラックなどの貨物車両が通る高速道路には、車両全体の重さをはかる「トラックスケール」や、車両の各車軸にかかる重さ（軸重）を測定する「軸重計」が埋め込まれています。道路や橋にかかる負荷や、荷物の過積載を取り締まるために使われていて、どちらも道路の安全を守る重要な役割を果たしています。



**他にどんな
「はかり」があるの?**



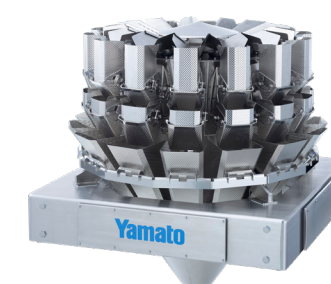
**大和製衡の製品で特徴的な
「はかり」を見てみましょう**

フィッシュアナライザ™



魚の鮮度（どれだけ新鮮か）や脂肪率（どれだけ脂がのっているか）をはかります。漁業や水産業などで活用されています。

データウェイ™



お菓子や野菜を袋詰めするために、決められた重さになるよう自動で計量するはかりです。くつつきやすいものなど特殊な食材にも対応できます。

オートチェッカ



袋詰めされた商品が決められた重さを満たしているか確認し、不良品がないかも検査します。

働く人の声を聞いてみよう!

Q&A



産機製造課
課長
うえやま ただみ
上山 忠臣さん

Q.この仕事のやりがいとは?

製品をつくる部門で、スタッフや品質の管理をしています。若いスタッフが新しいことや難しいことに挑戦していく姿を見るのがやりがいです。それで結果を出したときには、全力でほめています。



海外自動機器営業課
主任
まつもと ふみこ
松本 史子さん

Q.この仕事のやりがいとは?

食にかかわる「はかり」を、海外のお客さまに売るお仕事をしています。いろいろな海外の人と出会ったり、国によってさまざまな食事情があるのを知れたりするので、とても楽しいです。



一般機器開発課
ほかみや だいき
外宮 大樹さん

Q.この仕事のやりがいとは?

「はかり」の形や機能を考える設計のお仕事をしています。「これにいいように」「使いやすいように」と考えて設計して、お客さまからまさにその点をほめてもらえる、うれしくなります。